



南中学校

27年度までに耐震補強と改修工事を終了させる計画でございます。

北谷小校舎の現状は

(問) 日本共産党市議団では学校訪問をした。教育委員会として現状をどのように把握しているのか。

(答) 教育部長 トイレの關係については大規模改修で対応させていただきます。

一階の水飲み場の雨漏りの跡については配管が上にあり、ここから漏れているようです。これも修理をさせていただきます。

非常階段については補強がよいのか、全て取り替えた方

がいいのか協議しているところでございます。

屋上のモルタルのはがれ、防水シートのはがれ、この辺については改修しながら確認させていただきたいと思っております。

外壁の盛りあがりについても大規模改修で対応させていただきますたいと思っております。

介護保険

見直しにあたっての

方針は

遠藤 義法

(問) 来年4月は、介護保険の3年ごとの見直しを迎えます。

今後の方針、来期の見直しについて伺います。

①介護報酬の低さが雇用や賃金、事業所の経営など様々な問題となっておりますが、市内事業所・職員の実態は。②保険料の改正見直しは。③「介護予防」や「自立支援」の重視がいわれ、介護を受けられない人も出てきたが、実態はどう変わったか。

④政府は、特養ホームなどの施設抑制をすすめているが、

吉川市ではどのような施設やサービスが求められているのか。施設の拡充策は。

(答) 市長 ①市内施設も職員応募がなく人員不足の状況であり、市長会を通して政府に伝えていく。②保険料は今後

も上昇が予測される。サービス量が減れば必然的に利用料、保険料負担も引き上げられる。

③変化は12人であり、事業は一定の評価がされている。

④サービスのアンケートでは、小規模多機能施設の要望が多い。療養型の施設が84床あり、23年までに転換することになるが、廃止されると受け入れが困難になる。

財政計画、財政見直しは

(問) 財政計画についてこれまでの答弁では、実施計画の見直しにあわせて後期基本計画の5年間ぐらいはできると述べているが、①第4期実施計画事業見直しの項目と内容。

②住宅開発、新駅設置に伴う今後の事業計画と費用（施設建設含）の見直しは。③歳出から算定する歳入の見直しに

ついて伺います。

(答) 市長 平成21年～23年の実施計画見直しでは障害者施設や新駅設置、駅南の小中学校建設がある。②中央土地区画整理事業で平成22年までに8億円、新駅で駅建設費のほか

2億円の事業費などがある。③取りまとめ作業を行い、財源は精査している。

削減された予算額をもとに戻して、水路整備の要望に応えるべきではないか。

農業予算の削減を

もとに戻し

水路整備の

要望に応えよ

小林 昭子

(問) 市の農林水産業費は、平成14年の3億9千685万円に比べて、平成19年には2億1千645万円と削減されており、額にして1億8千万円、割合では、45%の削減率です。

市単独柵渠工事を比べると平成14年6千743万円あったものが19年には、609万円に激減しています。

農業を取り巻く環境は大変厳しく、本来ならば予算を増やして対応すべきところですが。

削減された予算額をもとに戻して、水路整備の要望に応えるべきではないか。

(答) 市長 用排水路や農道などは農業の生産基盤として重要な施設であると考えています。しかし、水路については、要望が多く、整備が追いつかないのが現状です。

平成19年度から、国と県の予算で、用地の保全・維持管理を市民協働で行う「農地・水・環境保全向上対策事業」をすすめています。

市としては、今後ともこのような活動を支援していききたいと考えています。

新木堀の安全対策

(問) 新木堀（三輪野江地域）



用水路